

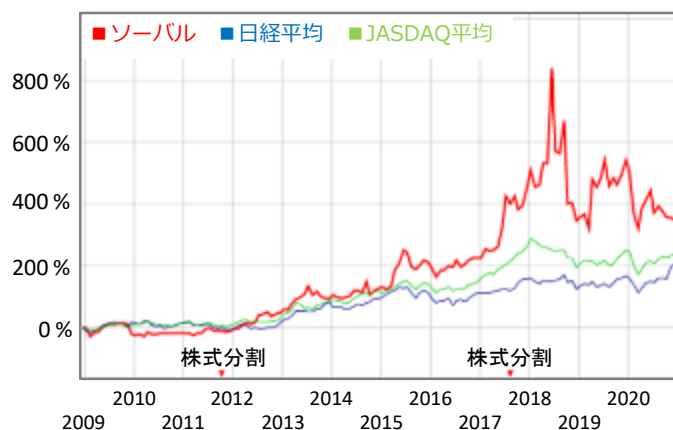
会社概要

社名	ソーバル株式会社
設立	1983年
代表	推津 敦
資本金	214百万円
事業内容	エンジニアリング事業
上場市場	東京証券取引所 JASDAQ市場
証券コード	2186
決算日	2月末日

株式データ

発行可能株式総数	29,600,000株
発行済株式総数	8,167,498株
株価(2020年12月30日現在)	905円
時価総額	約73.92億円
1株当たり四半期純利益 (2020年3月1日～11月30日)	32円46銭
2021年2月期 中間配当	16円00銭
2021年2月期 期末配当(予想)	16円00銭

<株価指標> 当社上場月(2008年12月)を0%として指数化



<株価推移> (2020年6月1日～12月30日)



2021年2月期第3四半期 決算概要(連結)

(2020年3月1日～11月30日)

2021年2月期 (単位:百万円)	第2四半期	第3四半期	通期予想
売上高	3,645	5,549	7,700
営業利益	142	181	200
経常利益	257	410	400
親会社株主に帰属する 四半期純利益	152	255	240

経済状況

- 政府による景気支援策の効果や海外経済の改善もあって一部で持ち直しの動きが見られるものの、感染拡大の第3波の兆候が見え始め、引き続き、厳しい状況が続くと見込まれる。
- 情報サービス産業においては、クラウドサービスの活用や、テレワーク環境の整備・強化に加え、DX(デジタル・トランスフォーメーション)需要の増加が見込まれている。
- 同時に、不要不急の投資の抑制や、顧客の減収による開発計画の延期など、不透明な要素も見え隠れしている。

当社グループの状況

- 派遣業務における主要顧客からの業務縮小を補うべく、その他の既存顧客への営業や、新規顧客開拓を推進。
- 既存顧客においては、緊急事態宣言時の予算引き締めが一部発生したと思われ、派遣・請負業務ともに、受注は堅調に推移したが、すべての減収分を吸収するまでには至らず。

